

農業塾第6講 きく栽培基礎(アグリセンター視察)



今回はJA管内のスプレーギクの圃場を訪ね、栽培管理や出荷の仕方についての説明を行いました。

仏事用の花と思われがちな菊も、種類も様々で、白や黄色のほかピンクや緑のスプレー型、ピンポン玉のような丸い物など、需要に応じた品種選定を行い、より多くのお客様の需要にこたえるよう頑張っているそうです。



次にアグリセンター立花と筑後を視察しました。アグリセンターでは、農家さんが使われる多種多様な肥料・農薬をはじめ、生産資材・出荷資材を常備し、販売、配達を行っております。

また、家庭菜園のお客様向けにも、手ごろな資材を豊富に準備しておりますので、使い方や栽培の困ったことがあったら、気兼ねなく販売員へお尋ねくださいとのことでした。



視察後は会議室にもどり、きくの栽培基礎や、アグリセンターの商品について講義を行いました。

菊は昼間の時間が短くなると花を咲かせるため、電照などによって、開花を調整し、需要の多い時期に合わせて出荷を調整しているとのことでした。

また、人気の菊は、差し芽を行うことで、同じ品種を大量に増やすことができるため、より高品質の商品を市場に出荷するため日々努力されているとのことでした。

事務局の近本からひとこと

講義の最後に、受講生みなさまに花束のプレゼントを行い、大いに喜んでいただきました。